

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
420	放課後児童対策事業	会計	01	一般会計	
基本施策	8	子どもを産み育てやすい環境をつくる	款	03	民生費
			項	04	児童福祉費
担当部課名		島ヶ原支所 健康福祉課	目	01	児童福祉総務費
作成者氏名	脇坂 長充	連絡先	0595-59-2163	細目	102
				細々目	01
					放課後児童対策事業

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	・昼間留守家庭の小学校低学年の児童と保護者	・保護者が安心して就労することができる。 ・昼間留守家庭の児童が、放課後を安全に、健康で元気に過ごすことができる。
本年度事業内容	・島ヶ原小学校校区に放課後児童クラブを開設し、昼間留守家庭の児童が放課後を安全に、健康で元気に過ごすことのできる場所を設けた。	
運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先: 島ヶ原放課後児童クラブ運営委員会)	根拠法令・要綱等 伊賀市放課後児童クラブ設置及び管理に関する条例、伊賀市放課後児童対策事業実施要綱
市内の類似施設	各児童クラブ室	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
	人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)	事業費(B)	1,760	1,400	1,528
	委託料	1,760	1,400	1,528
	その他			
合計(A+B)		3,200	2,840	2,968
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	684	559	559
	受益者負担 その他特財			
	一般財源	2,516	2,281	2,409
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
児童クラブ入会申込	人	15	10	15			
児童クラブ入会決定	人	15	10	15			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
・入会登録者に対する実利用者割合	・入会登録者がどの程度活用しているかを判断する。	%	57 目標 ()	70	80
・入会申込者に対する決定者の割合	・入会申込みに対し、要望に応えることのできる施設と、指導員体制を確保しているかを判断する。	%	100 目標 ()	100	100

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

<ul style="list-style-type: none"> 平成18年度から指定管理者制度導入 平成17年度は、入会登録をし、利用をしていたものの、途中で利用を中断し、そのまま退会届を提出しない保護者がいたため、達成率が低くなった。手続き等の周知ができていなかったと考えられるため、今後、児童クラブの事業内容のみではなく、手続方法等も周知する必要がある。 児童クラブの委託料について、指導員2名体制で保育に当たっているにもかかわらず、委託料がこの賃金を下回っているのが現状である。利用者を確保する努力も必要であるが、利用者が少ない児童クラブに対して、コストアップによる支援により、運営の維持を図る必要もある。 児童クラブ室は、公共施設の一室を利用しており、部屋自体が狭いことと、屋外に児童の遊び場がないこと、施設の目の前が交通量の比較的多い道路であるという危険な状況にあるため、施設の移転を検討する必要がある。
--

評価	必要性	4	事業を拡大実施する。 保護者が就労等により昼間留守にする家庭が増えている。こうしたことから放課後児童クラブの運営は必要なものとなっている。さらに充実が望まれている。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		